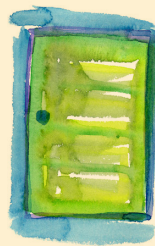


あしはらの詩あしはらの詩



2017年版

一般社団法人日本作詩家協会年刊詩謡集

詩人の詩



一般社団法人日本作詩家協会年刊詩謡集

2017年版

巻頭言

詩謡集委員会

委員長 たきの えいじ

作詩家協会発足50周年を境に、作詩家協会は、
会員の方々の作品のCD化をめざしてきました。

歌手の方々の協力をはじめ、事務所、レコード
会社との協力なくして実現出来ません。その全て
をクリアして、こうして毎年CD化が実現し、販売
され反響を得ています。

この作品の源流が、この詩謡集にあると思つて
います。

CD化をめざし、志をもった作品達が、今年もこ
の詩謡集に綴られています。

たくさんの人達、そして、作曲家の方々の目に
ふれ、世の中に船出する事を祈っています。

巻頭言・・・・・・・・・・・・・・・・・・たきの えいじ・・・・・・ 一

北風詩集・・・・・・・・・・・・・・・・・・アーヴァン 沢井・・・・ 一六

青春の坂道・・・・・・・・・・・・・・・・・・藍 慶子・・・・ 一七

東京暮色・・・・・・・・・・・・・・・・・・相 原 利 夫・・・・ 一八

祇園ものがたり・・・・・・・・・・・・・・・・・・青 木 圭 介・・・・ 一九

母への郷愁・・・・・・・・・・・・・・・・・・青 木 勇 一・・・・ 二〇

おんな恋がたり・・・・・・・・・・・・・・・・・・赤 坂 佳 津 子・・・・ 二一

花回廊・・・・・・・・・・・・・・・・・・秋 篠 さ と・・・・ 二二

隠れ宿・・・・・・・・・・・・・・・・・・秋 原 し ぐ れ・・・・ 二三

花に願いを・・・・・・・・・・・・・・・・・・麻 こよみ・・・・ 二四

下田街道・・・・・・・・・・・・・・・・・・浅 倉 美 智 子・・・・ 二五

しぐれ街道・・・・・・・・・・・・・・・・・・麻 崎 恵・・・・ 二六

月の夜・・・・・・・・・・・・・・・・・・あさの 好詩永・・・・ 二七

潮来人情舟・・・・・・・・・・・・・・・・・・飛 鳥 美 勇 樹・・・・ 二八

尾道とおり雨・・・・・・・・・・・・・・・・・・安 倍 暁・・・・ 二九

レインボーナイト・・・・・・・・・・・・・・・・・・雨 宮 英 子・・・・ 三〇

愛の三十路坂・・・・・・・・・・・・・・・・・・荒 木 真・・・・ 三一

あなたの愛で生きてます・・・・・・・・・・生 野 た か し・・・・ 三二

毒の回らぬ今のうち・・・・・・・・・・池 上 二 郎・・・・ 三三

母の背中の子守歌・・・・・・・・・・生 駒 か つ ゆ き・・・・ 三四

昭和番外地・・・・・・・・・・・・・・・・・・石 川 桃 瑠・・・・ 三五

さみだれ慕情・・・・・・・・・・・・・・・・・・石 原 信 一・・・・ 三六

尋ね人・・・・・・・・・・・・・・・・・・出 原 敏 光・・・・ 三七

瀬戸の海はエンヤラヤー・・・・・・・・市 川 武 志・・・・ 三八

五箇山 初雪の宿	一城	えり	三九
明日に生きる	一森	さとし	四〇
繭の唄	いとう	彩	四一
城跡彩る山桜	伊藤	彰二	四二
あと一分下さい	伊藤	久子	四三
南国特急	井上	功一	四四
母の遺作	井上	裕允	四五
花とちぎれ雲	井上	ゆうき	四六
瀬棚みれん	岩白	かつこ	四七
忍者気分のおもてなし	上田	公美彦	四八
嫁ぐ日に	鶉水	いさお	四九
想い出のかたち	内堀	ミエ	五〇
逢わせて身延線	内山	和樹	五一
幸せ語り	羽蝶天	まいこ	五二
孤独の首飾り	宇里	香菜	五三
リラ冷え	海野	清二郎	五四
November	恵	羅	五五
雪やこんこん	円	理子	五六
青いめまい	円	上行元	五七
夫婦酒	えんどう	要	五八
猫ニャンニャン	大竹	幸介	五九
京都夕景	大山	詩央	六〇
カラスの涙	岡	じゅん	六一
姉さん 嫁入り	岡田	佳栄子	六二
地方に言わせりやこうだべさ	翁川	美郷	六三
秋深し秋の街	奥	雪義	六四
恋おんな	小口	幸重	六五

弟……………	小倉紅実……	六六
大地の涙……………	小椋政行……	六七
幡龍橋哀歌……………	小山内圭……	六八
言わないで……………	織田まり……	六九
河原風吹いてきて……………	小野寺正悦……	七〇
逸れ鳥……………	垣見幸伸……	七一
しゃぼん玉人生……………	格地秀明……	七二
風の駅……………	一丸……	七三
日曜はパスタ……………	片桐和子……	七四
島田川哀歌……………	加藤けい子……	七五
人生あ・い・う・え・お……………	金澤猛……	七六
北浜この街……………	紙谷良子……	七七
カレードスコープ……………	川英雄……	七八
恋じゃナイのよ……………	川井春幸……	七九
恋ごっこ……………	河井雄太郎……	八〇
むかし若い日……………	河添流……	八一
たこ焼きまるちゃん……………	川西ほせい……	八二
終わりの見えない終着駅……………	芳美知余……	八三
大阪しぐれ……………	貴志たかし……	八四
永久の愛……………	岸田のぶや……	八五
浪花の相棒……………	北川翔子……	八六
嘘でもいいから……………	喜多條忠……	八七
思い出童話……………	北村直之……	八八
紅葉一葉……………	木村賢司……	八九
夢とんぼ……………	京えりこ……	九〇
昭和に生まれて……………	京光恵……	九一
愛の思い出蜃気楼……………	京一郎……	九二

秩父夜祭恋祭り……………	霧野ゆう……………	九三
詩を書く心……………	草波流沙……………	九四
日光街道めもと旅……………	久仁京介……………	九五
或の女……………	國枝星志……………	九六
湯けむり慕情……………	國武浩之……………	九七
悲恋岬よさようなら……………	栗沢涼……………	九八
男の渡世……………	黒川良人……………	九九
春の弥陀ヶ原……………	黒崎慶子……………	一〇〇
古　　傷……………	高坂のぼる……………	一〇一
マネー……………	小串波夫……………	一〇二
野生のヴィーナス……………	こじまかずみ……………	一〇三
ええじゃないか……………	小嶋高志……………	一〇四
平和祈願の歌詩……………	後藤吉助……………	一〇五
あかい灯……………	五野上　力……………	一〇六
琴引浜……………	小宮正人……………	一〇七
白いコスモス……………	近藤英子……………	一〇八
よさこい情話——純信お馬の恋物語……………	紺野あずさ……………	一〇九
酔宵の宿……………	齋藤清人……………	一一〇
あゝ三増合戦……………	斉藤葉月……………	一一一
ホウレンソウの花だよ人生は……………	さいとうみつお……………	一二二
昭和の証……………	齊藤茂一……………	一二三
女　　坂……………	坂口照幸……………	一二四
人生立ち坂……………	坂本ひろし……………	一二五
館山街道……………	佐久間　信……………	一二六
浅草夏暮色……………	櫻　井　馨……………	一二七
イギリス紅茶館……………	桜田　さいさく……………	一二八
砂丘雨情……………	佐々木　ひさこ……………	一二九

横綱ごころ	佐渡	ミユキ	一二〇
人生駅伝	佐東	たどる	一二一
花ランプ	佐野源左衛門	一文	一二二
恋の坂	沢利明		一二三
よりそい橋	沢富美子		一二四
玄界灘	山藤	せい子	一二五
ガラス天使のオルゴール	汐咲	まどか	一二六
ふるさとの子守唄	嶋八郎		一二七
風の泣き笛	下野	登美子	一二八
未来への扉	白川	千恵	一二九
みれん花	城岡	れい	一三〇
小さな汗	城山	正志	一三一
母の懐	吹田	晴也	一三二
町のオアシス	すか	ただし	一三三
哀愁の金沢	助田	ひさお	一三四
私のあなた	鈴木	紀代	一三五
なあお前・ねえあなた	鈴木	さとし	一三六
さがしもの	鈴木	はるか	一三七
秋愁の宿	鈴木	康正	一三八
レコードの傷	須田	厚子	一三九
おんな人生恋模様	春原	茂幸	一四〇
悠活余情	洲本	正幹	一四一
涙のパスポート	関	たかし	一四二
十八番の演歌を唸ります	瀬端	健二郎	一四三
抱いてやれない恋もある	田浦	泰	一四四
冬の川	高丘	よしと	一四五
みちのく女ひとり旅	高城	のぼる	一四六

星の海……………	高須はじめ……………	一四七
思い出横丁……………	高塚和美……………	一四八
西伊豆独り旅……………	高橋耕作……………	一四九
明神丸（日本一のかつお船）……………	高橋敏夫……………	一五〇
松前小唄……………	高橋直人……………	一五一
盆提灯……………	高畑和之……………	一五二
夜のペルシヤ猫……………	高畠じゅん子……………	一五三
漁師『相模湾』……………	高山五郎……………	一五四
磯茂左衛門……………	多岐川大介……………	一五五
湯めぐりコンタ君……………	滝沢まさとし……………	一五六
涙のテキーラ……………	たきのえいじ……………	一五七
五弦 Live by 夢千夜……………	たくわん……………	一五八
窓……………	田島隆夫……………	一五九
秋 雨……………	タツ 香……………	一六〇
歌って頂戴お千代さん……………	建石 一……………	一六一
半夏生……………	田中いぶき……………	一六二
木査子の花……………	たなか ゆきを……………	一六三
女のわがまま……………	たにはら 伸……………	一六四
仲間たち……………	多野 亮……………	一六五
伴侶・伴侶・伴侶……………	玉利 要……………	一六六
係 長……………	千秋 仁……………	一六七
ガラスの橋……………	千草三紀……………	一六八
涙のカクテル……………	つじ 伸……………	一六九
浮かれ屋形舟……………	津田雅道……………	一七〇
いかなご釘煮……………	寺島幸生……………	一七一
里ごころ……………	桃仙橋佳……………	一七二
人生いつでも これからよ……………	戸川智砂子……………	一七三

津軽のあんた	時女礼子	一七四
天女ものがたり	とだじょう	一七五
波瀾万笑	奈緒	一七六
カモメ勝負師	永井ひろし	一七七
かじかの宿	永田聖子	一七八
郷里の盆	長塚京子	一七九
愛一途	中原捷	一八〇
丁度よい	那須野巖	一八一
銀杏並木の街	名取沙紀	一八二
秋の深酒 情け酒	なべしゅう	一八三
別れのシーン	奈良有真	一八四
渡島半島	鳴海徳一	一八五
心ひとつ	難波伸安	一八六
高山ひとり	南陽町子	一八七
サヨナラの面かけ	西井戸学	一八八
昔話し	西谷勝己	一八九
それが今どき	西脇照芳	一九〇
恋トマト	二瓶みち子	一九一
オッサ 市原	NO MOS S	一九二
もし今 おまえが	野沢冬子	一九三
拝啓 お師匠さま	野島真行	一九四
ふる里は今	のりたけもとこ	一九五
屋台骨	萩台峰永倅	一九六
華太鼓	羽澤文子	一九七
女の演歌節	橋本和郎	一九八
真っ当に	橋本真寿美	一九九
恋の哀愁	華みづき	二〇〇

夢の置き手紙	はまだゆうこう	二〇一
襟裳岬悲恋	林伸	二〇二
涙のルフラン	林利紀	二〇三
鮪立港	はらあきら	二〇四
希望	原文彦	二〇五
新宿はぐれ猫	遙北斗	二〇六
にぎり酒	ヒロ・ユイ	二〇七
涙雨	肥田晃輔	二〇八
女の夢街道	ひばりの良子	二〇九
出逢の友よ ありがとう	平井歩果	二一〇
夢館 — 国立科学博物館 —	平山貴容子	二一一
月のしずくが こぼれてきたら	藤外美子	二一二
どすこい酒場	藤友哉	二一三
豆腐とおからの話	不二美風	二一四
房州男船	藤村誠一	二一五
蜃気楼の恋	藤本純行	二一六
恋さんげ	藤本雅則	二一七
愛の迷い子	文月まさる	二一八
乙女と占いし	平誠三朗	二一九
奥三河しぐれ	ほたる翔	二二〇
夏遊びの詩	堀まさし	二二一
男と女の間には	梵天丸	二二二
星空のメリーゴーラウンド	槇映二	二二三
故郷さん かんべんナ	万城たかし	二二四
港町	真下純	二二五
川柳小唄	松井眞佐子	二二六
あなたの面影	松岡徳峰	二二七

知覧の町で……………	松野捷夫……………	二二八
もつと未来……………	松原高久……………	二二九
女の終列車……………	松本摂子……………	二三〇
よろめき倶楽部……………	マヒルムラサキ……………	二三一
運命の絆……………	丸山八留男……………	二三二
夢千代情話……………	まんだあつこ……………	二三三
男の照れ……………	三浦節子……………	二三四
平成エレジイ……………	三浦正行……………	二三五
そばがいゝ……………	美貴裕子……………	二三六
未練綴り……………	三木政和……………	二三七
光……………	みさきまさる……………	二三八
めんどくさ〜い……………	三里こうじ……………	二三九
新潟駅から……………	水木れいじ……………	二四〇
ありがとうをもう一度……………	水辺百……………	二四一
積丹雪港……………	みずみ隆……………	二四二
村上水軍……………	道ひろし……………	二四三
エンドレスラブ……………	美知子……………	二四四
別れのうたに……………	美手けんじ……………	二四五
旅路酒……………	みねゆきと……………	二四六
冬季雷……………	峰崎林二郎……………	二四七
人生はこの曲で……………	箕山しげる……………	二四八
烈士 高杉晋作の歌……………	宮崎テルミ……………	二四九
九輪草……………	三好清隆……………	二五〇
白い波のはな……………	武笠和夫……………	二五一
一人酒……………	村上周司……………	二五二
上州育ちの渡り鳥……………	村瀬いずみ……………	二五三
いいじゃないですか……………	桃山夢……………	二五四

あのころの 香り	森	光	二五五
木曾川恋唄	森 本	アキラ	二五六
桜の 駅	矢 坂	秀 司	二五七
中部空港セントレア	八 代	圭 一	二五八
プリンセス・レミ	山甲斐	晶子	二五九
神通川	山 川	倅 一	二六〇
信濃路遙か	やました	貴美	二六一
龍馬の誓い	山 田	孝 雄	二六二
惚れて一生	山 田	那津子	二六三
また夢さがし	山 本	ユリエ	二六四
太陽と月のラブストーリー	結 城	れい子	二六五
婆ちゃんの麦わら帽子	タ	鶴	二六六
あばれ玄海・男の海だ	ゆ き	ちかげ	二六七
雪の 女	ゆ き	の ぶ	二六八
寒ざらし	夢	ユメ子	二六九
隠岐の島ブルース	由 良	ゆりこ	二七〇
みそか雪	由 梨	恵 子	二七一
more more あなたの香り	ゆ り	花 笑	二七二
へたな永ちゃんの唄	横 井	秀 仁	二七三
富士の金時 ゝ強力・小見山正ゝ	吉 井	省 一	二七四
ガンベリー砂漠の奇跡	吉 田	すばる。	二七五
人生宝船	R	E	二七六
北あらし	連	達 人	二七七
ひとひらの残花	若 松	かつ子	二七八
哀愁おんな舟	綿 木	義 昭	二七九
平和の歌	渡 辺	螢 雪	二八〇
女の恋慕	渡 辺	久 士	二八一

ふるさととは夢の中……………	わたなべ 泰彦……………	二八二
月夜の誓い……………	鰐 村 兔……………	二八三

題 字 星 野 哲 郎